

やっさもっさ新聞は三原を元気にする多くの企業様に支えられ発行しております。

有限会社IWILL土居写場	警備保障イーグル88	富野機工株式会社三原営業所	丸源ラーメン三原店
株式会社赤石建商	医療法人仁康会小泉病院	株式会社中野産業	株式会社丸善商会
赤谷木材株式会社	広愛産業株式会社	中間醸造株式会社	株式会社みどり商会
有限会社安芸緑化機材	株式会社コグマヤ	なぎさ医院内科・皮膚科	有限会社みどり書店
公認会計士浅田勝彦事務所	極楽寺	株式会社ナンバ洋服店	瀬戸内開発株式会社
株式会社アトラック	小松木工株式会社	有限会社西岡設備	三原郷心会
池田電工	株式会社サービスセンター	にった文具店	三原共同生コン株式会社
岩西自動車	株式会社阪井養魚場	有限会社野竹電工	株式会社三原国際ホテル
有限会社上田製版印刷所	株式会社坂元鉄工	株式会社八天堂	有限会社三原松操
株式会社ウツミ	株式会社笹井産業	株式会社原アルミ建材	三原末広簡易郵便局
宇野事務所	株式会社SunEight	光自動車ガラス専門店	三原タイヤ株式会社
株式会社エヌワイティグループ	三陽環境管理株式会社	桧山泰三税理士事務所	有限会社三原スバル販売
株式会社大石製作所	山陽建設株式会社	平田歯科医院	M・CAT三原テレビ
大下建設株式会社	有限会社シー・イー・サプライ	有限会社広興	三原電機株式会社
大東印刷株式会社	CBテクノロジー株式会社	広島電気工事株式会社	株式会社三原美装社
オートドリーム三原	しまなみ信用金庫	ファミリーレストラン太陽樹高須店	三好印刷株式会社
株式会社小川電気工事	株式会社住創	農事組合法人風舎	有限会社村上鉄工所
奥田自動車	順勝寺	株式会社富久屋	盛影塗装株式会社
有限会社お茶の平野園	株式会社正田文華堂	福山工業株式会社	もりぎんデザイン
小野税理士事務所	有限会社新晃	株式会社藤井	有限会社モリタ美研
有限会社笠下工務店	株式会社スミダ	藤井建設株式会社	上葉 献銘
有限会社片山自動車工業	株式会社セイム	藤井稔久税理士事務所	三原の味です。名物です ヤッサ饅頭本舗
勝原不動産株式会社	セブンイレブン 世羅町店	富士金属工業株式会社	保道建設株式会社
株式会社勝村商店	惣田司法書士事務所	株式会社BRIGHT	株式会社やっさ石油
勝村木材株式会社	ダイヤモンドゴルフ練習場	フジグラン三原	やまさ建設株式会社
株式会社ガルバ興業三原工場	タカシンホーム	株式会社ブリッジ	山田記念病院
寿司・割烹 かわ蝶	瀧宮神社	株式会社古川製作所	株式会社ヤマナ
有限会社河本商店	有限会社タクトコーポレーション	株式会社古林電機	山根法律会計事務所
株式会社関西通商	竹本自動車	フルモト建機株式会社	寝・生活館よしなが
有限会社完山商店	田中運輸株式会社	ヘアサロンにしはら	由水酒販株式会社
共立電機産業株式会社	有限会社多森薬局	有限会社本田石材工業	夜船司法書士事務所
有限会社共和設計	有限会社中央地所	株式会社まじま製麺	下町の居酒屋六文銭
共和不動産株式会社	三原補聴器センター	益谷建設株式会社	株式会社若山組
株式会社桐島電気サービス	くし焼き 狄	松尾社会保険労務士事務所	渡辺土地建物有限公司
熊野開発株式会社	有限会社寺迫組	Ideal Global Investment Ltd	
株式会社倉橋匠栄堂	有限会社東亜不動産		

# やっさもっさ新聞

2021.11.25  
Vol.483  
11月号

発行元 一般社団法人 三原青年会議所  
〒723-0052  
広島県三原市皆実4丁目8番1号  
三原商工会議所内2階  
TEL:0848-63-3515  
FAX:0848-62-1141  
mail:info@mihara-jc.com  
編集ミハラブースト委員会



### 三原高校

「三原を新しい街に！  
～これから住みたい街にするには～」

このまちが抱える人口の流出に観点を置き、映画館や大規模体育館などの施設の建設や交通機関のダイヤの見直し、テレワークのしやすい環境づくりなど、住みたいと思える街について

### 三原東高校

「三原市を『行きたい』町にするには」

三原市の観光の問題点として、三原だけ行きたいや三原でなければいけないという目的の観光客の少なさに着目、その解決策としてまちのグルメマップ、四季折々の観光スポットをSNSにて発信したり、三原だるまを若者向けにアレンジを行い販売したりしてはどうか——など、県内外から観光に来てもらえるように、三原市の今ある魅力のPR方法を更に見直す

### 総合技術高校

「子育て」をしたい街

住みたい街を考えた結果、長く街に住む＝結婚して家庭を持つ人が多くなると考え、ライフステージの子育てに観点を置き、子育てのしやすい街づくりとして、公園数を増やす、または既存の公園の環境の改善や、すでに乳幼児医療費助成の対象年齢が他の市より良いことを積極的にアピールするなど

### 如水館高校

「安心して暮らせる街にするために」

近年の異常気象から災害から身を守るため、ハザードマップの普及率、避難経路や避難場所が分かるように地図アプリとハザードマップを併合したアプリケーションの作成

2021年10月23日三原市役所市議会議事堂で  
2017年以来となる高校生議会が開催されました。

広島県立三原高等学校（以降「三原高校」と表記）、広島県立三原東高等学校（以降「三原東高校」と表記）、広島県立総合技術高等学校（以降「総合技術高校」と表記）、学校法人山中学園如水館高等学校（以降「如水館高校」と表記）4校が参加し、学校毎に三原市の課題とその課題に対する解決策の提案を行いました。



QRコードをよみこんで  
みはらJCのかつどうを  
チェックしてみよう！





今回は先程高校生議会に参加された、三原東高校2年生水野結さん（以降「水野さん」と表記）と如水館高校2年生行安創さん（以降「行安さん」と表記）を取材しました。

高校生議会へ来た時の印象と本番を迎える前の気持ちを教えてください。

水野さん 大きいなというのと大事なことを決める場所なので緊張感があるなと思いました。

行安さん 僕は実は2回目なんです。世羅町出身で昔、子ども議会に参加しました。ですが地域によって雰囲気の違いがあり、今回は人も多いので緊張しました。

今回は4校が参加しましたが、他校の議題の印象はどうでしたか。

行安さん そうだな、と共感するところと、そんなところまで調べているんだという思いがありました。

水野さん 確かに、他校は写真やマップがあり具体的な数値がしっかりとあって、質問が簡単に思い浮かばないような議案になっていて感じました。

どこの高校の議案に興味を惹かれましたか。



表決の賛成は起立に意思表示を行う



議案の発表は登壇して行う



取材に協力してくれた水野結さん（左）行安創さん（右）

調べる機会多くないので、ぜひ参加して貰えればと思います。行安さん こういう場がないと地域に対して漠然とは思いますがあっても参加しないと具体的に考えなかつたと思うので参加してよかったです。後輩に向けてですが、普通に生活していると参加しようと思わないかもしれませんが、地域の事を考えるのも学ぶことの一つだと思うので参加してみるとよいと思います。

最後に、今後まちづくりについて高校生議会ではない別の場が設けられた場合は参加したいと思いませんか？

行安さん 僕は他の人にも参加する機会を与えたいので参加しないとダメです。

水野さん 参加することで三原市が自分の理想になっていくとよいなと思うので参加したいです。

行安さん 三原高校です。僕も三原市に映画館が欲しいと思ってるので。今は映画を見に行くとなると都度親に頼らなければいけない。友達と遊ぶにも遠くに行かないと遊ぶ所がないんです。

水野さん 私は総合技術高校です。公園について主に話している、テーマは住み続けたいまちでしたが、それがいいテーマだな。私たちが住み続けたいというのが一番大事だと思うので。あと、公園って大きくなるとなかなか行かないですが、どうすれば子供たちの行きたい公園になるのか、それが考えられていて、私たちが思い浮かばなかったのでもいいなと思いました。

準備していたことはすべて出し切れましたか？また、反省点や修正したい点などはありますか？

水野さん 準備してきたことを私は全部出し切れたかなと思います。当日のハプニングなどもありました。大事なことは考えてきたことを全部出すという事なので、その点ではできたと思います。学校で何度もハーサルや読み返しを行ってきたのでやり切った思いがあります。修正したい所も特にはないです。

行安さん 僕たちは議案に事実や現状を入れたのですが、いい感じに工夫できていたと思います。

でも臨機応変に対応できなかった。緊張もしていましたし、練習不足だったと感じました。心に余裕が持てなかったのが反省点です。

高校生議会に参加してみようでしたか。それと、今後三原で高校生議会が開催された時に後輩に向けてのメッセージなどがあれば聞かせてください。

水野さん 参加することで三原について考えたり調べたりするので、議案として提出する為に隅から隅まで調べて一つにまとめて発表しないといけないので、今回参加するにあたって三原についてとても深く考えた準備期間だったなと思います。そして、私たちが発表したことについて三原の街がどのように変化していくのかそれを見届けるのが楽しみです。なので、それは参加してよかったと思います。後輩へのメッセージですが、参加することに意味があるのので三原市に住んでいる人は勿論参加したほうが良いと思いますし、尾道や福山から通ってきている人も自分の高校のある三原について

ありがとうございます。

このまちには何も無いという意見を耳にする事が多々あります。ハード面は充実していないと感じるかもしれませんが、今回この高校生議会を傍聴し、このまちの課題を見つけ提案する若い力は充分にあると感じました。市政を決定する大人が提案を汲み取り問題を解決したり良いまちにしようという行動に移したりすることで、自分たちの意見がまちに届くと実感を感じれば、若者のまちづくりへの関心が高まる、関心が高まればまた良い提案が若者より出てきて、まちがどんどんブラッシュアップされていく——そのようなねりの起点となる可能性が高校生議会には大いにあるのではないのでしょうか。



高校生議会開催にあたり事前説明を受けている



他校の議案の発表を拝聴